

大 夢 (だいむ)

上野原西中学校 学校通信 第7号

令和3年10月29日(金)

文責 校長 堀原 満

TEL 62-3103



北都留支部新人大会
(10月09日)



第13回若葉祭
(10月26日)



可能性を諦めない ～感染症対策下での「第13回若葉祭」開催～

「Over The Top (限界突破)」をスローガンに「第13回若葉祭」を10月26日に実施しました。2度の延期を経て一日のみの日程でしたが、無事に終了しました。全校生徒と教職員が一丸となって取り組んできた「特別な若葉祭」は、大変価値あるものになりました。

夏休み明けの8月下旬、世の中は新型コロナウイルスの脅威に一層苦しめられていました。「若葉祭」はもとより、通常の学校生活さえも奪われつつある状況でのスタートとなりました。予定通りの日に実施することができた昨年度よりも、今年は更に厳しい試練が続いたのです。

しかし、それらの逆境を乗り越えて、「若葉祭」当日を迎えることができました。雨の心配もありましたが天候の回復も早く、予定通りの実施でした。少しでも良いコンディションをつくろうと、始まる直前まで本校職員もグラウンド整備を行いました。準備や取組も十分な時間は取れませんでした。生徒の表情は晴れ晴れとしていて、夢中で各競技をしていた姿がとても印象的です。また、生徒会執行部企画の開祭式や閉祭式、吹奏楽部や美術部による文化部の発表や展示も、とても見応えのあるものでした。改めて、生徒の熱い思いとエネルギーを感じました。

西中生にとってのかけがえのない一日は、必ず来年度以降につながると確信しました。保護者の皆さまのご理解とご協力に、重ねて感謝申し上げます。

「SDGsについて考える日」給食

10月15日(金)、市内小中学校で実施

「持続可能な開発目標 (SDGs)」は、2015年の国連サミットで採択され、貧困・差別・環境などの様々な問題を地球規模で解決しようとするものです。

上野原市でも学校給食を通じて関心を高め、目標達成のきっかけに、という目的で実施されました。当日は、市教育委員会・広報・報道関係のみなさんが来校し、栄養教諭から説明を受け、給食の試食や生徒の配膳・食事(黙食)の様子を視察されました。この日の主食は「大豆ミートのスパゲティ」でした。



1・2年生の新体制で臨む ～北都留地区新人大会&県新人大会～

北都留支部新人大会が、10月9日に実施されました。感染症拡大の影響を受け、約1ヶ月の自粛期間のあと、ようやく新チームの練習が始まりました。当日の試合会場では感染症対策が取られる環境の中、選手は緊張しながらも伸び伸びと試合に臨んでいました。

これからは2年生が先頭に立つ場面が多くなります。その意味でも、試合や競技だけではなく、行動や生活面においても期待のもてる大会でした。これからの活躍が楽しみです。

なお、県新人大会も行われています。本校からは陸上部、男子バスケットボール部、卓球部、そして、剣道部が出場しています。(関連情報は、本校ホームページをご覧ください)

保護者の方々には、無観客での実施、送迎、弁当の準備など、温かいご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。 ＊以下に、支部新人大会の結果をお知らせします。

野球 2位 バレー女子 1回戦敗退 卓球男子 団体2位 , 個人3位 溝呂木君
バスケ男子 1位 バスケ女子 2位 剣道 (感染リスク回避のため支部内の試合なし)

校長室レポート

～ スタッフ紹介 ⑤ ～ 頼れる2名の存在

一人目は、スクールカウンセラー (SC) の村松知子先生です。県教育委員会から派遣されている先生で、本校の勤務は今年で5年目です。臨床心理士という専門職の立場から、生徒や教職員にとっても役に立つアドバイスをくださいます。他の学校も担当されており、毎週木曜日が基本的に本校勤務の日です。学校生活や勉強の悩みなど、困ったことがあれば相談してみてください。担任や生徒指導の先生が予定などを調整します。

二人目は、市のICT支援員の降矢俊彦先生です。元上野原中学校の校長で、西中にも勤務され、現在は市教育委員会で活躍されています。先生は、パソコン操作などの情報教育の分野において大変見識の高い方です。市内の各学校で指導に当たられ、本校にも週に一日指導に来ていただいています。ICTの整備や活用方法について、貴重なアドバイスをくださいます。

「ふれあい学校訪問」(9月29日)

教育事務所の先生方が本校を訪問しました

富士・東部教育事務所の方々を迎え「ふれあい学校訪問」が行われました。県の教育委員会関係機関である教育事務所の副所長さん・指導主事さんと学校とて情報交換を行ったり、授業を観察していただいたりすることが主な目的です。お二人からは「授業や生徒の様子を見て、とても良い環境・雰囲気教育活動が行われている」とのコメントをいただきました。学校側からは、「様々な制限もある中でも、生徒も教職員も生き生きと生活しています」とお伝えしました。

